

令和2年度省エネ行動促進プログラム実施業務受託候補者選定の評価基準

令和2年3月5日

(目的)

第1条 この基準は、令和2年度省エネ行動促進プログラム実施業務受託候補者選定要項（以下「選定要項」という。）第6条の規定により受託候補者を選定するために行う評価について必要な事項を定める。

(評価方法)

第2条 選定要項第3条に定める令和2年度省エネ行動促進プログラム実施業務受託候補者選定委員会（以下「委員会」という。）は、選定要項第6条の規定により受託候補者の選定を行うために、選定要項第5条第2項に規定する企画提案書について評価する。

2 委員会は、選定要項第6条の規定によるヒアリングにより、企画提案及び業務実績の評価を行う。

(評価項目及び評価基準)

第3条 評価は、次の各号について、令和2年度省エネ行動促進プログラム実施業務受託候補者選定評価基準（別表）により行うものとする。

- (1) 実施体制
- (2) 業務実績
- (3) 人材育成
- (4) 資料作成能力
- (5) その他（見積金額等）

(選定方法及び評価点)

第4条 選定要項第6条に定める選定を行う際の評価は、「選定評価表（別紙様式）」により数値化し、評価を行うものとする。

2 委員会の評価点は、選定要項第3条第2項に定める各委員が採点した合計点の総合計とする。（各委員100点満点、合計300点）

3 委員会の評価点が180点を超え、かつ最も高い者を受託候補者とする。

4 1者のみの応募であっても、委員会の評価点が180点を超えない者は、受託候補者から外すものとする。

5 委員1名につき評価項目の4項目以上でC評価となった場合には、委員会の評価点が180点を超えていても、受託候補者から外すものとする。

6 同点の場合は、委員会の委員長が受託候補者を選定する。

令和2年度省エネ行動促進プログラム実施業務受託候補者選定基準

		A	B	C
実施体制	うちエコ診断士登録者数	・うちエコ診断士の登録者数が15名以上	・うちエコ診断士の登録者数が10名以上15名未満	・うちエコ診断士登録者数が10名未満
	本業務への専任スタッフの確保、相談窓口の体制	・本業務への専任スタッフが2名以上、かつ、相談窓口スタッフが常駐し対応できる。	・本業務への専任スタッフが2名以上及び相談窓口スタッフが常駐し対応できる、のいずれか一方しか満たしていない。	・A, B 以外
	指揮系統の明確さ、円滑な業務運営	・指揮系統が明確に確立されており、円滑な業務運営が考慮された実施体制である。	・指揮系統が確立された実施体制である。	・A, B 以外
	市内の活動実績、本市特性の理解	・市内での活動実績が十分にあり、本市特性を十分に反映した提案ができています。	・市内での活動実績があり、本市特性を考慮した提案ができています。	・A, B 以外
業務実績	直近3年間の家庭の省エネに係る診断の実績件数	・実績が600件以上である。	・実績が200件以上600件未満である。	・実績は200件未満である。
	学区等の市民と連絡・調整を行った業務の実績	・学区等との円滑な調整を行い、家庭の省エネ診断等を実施した経験が豊富である。	・学区等との調整により、家庭の省エネ診断等を実施したことがある。	・A, B 以外
人材育成	環境・エネルギー関連の情報収集能力	・環境団体等と極めて良好に連携し、情報等を収集する能力に優れている。	・環境団体等と連携し、情報等を収集することができる。	・A, B 以外
	うちエコ診断士への情報伝達・研修体制	・うちエコ診断士に最新の知見や情報等を提供・共有するための研修等を効果的・継続的に実施できる。	・うちエコ診断士に知見や情報等を提供・共有するための研修等を実施できる。	・A, B 以外
資料作成能力	提案された企画提案書の内容	・企画提案書が分かりやすい構成になっており、解説等がなくても十分に理解できる内容になっている。	・企画提案書について、解説等を受けることにより、その内容を理解できる内容になっている。	・A, B 以外
	家庭の省エネ診断受診者に配る資料や募集のチラシ	・提案された資料等が分かりやすく優れており、市民に対しても効果的に内容を伝えることが期待できる。	・内容を理解できる資料等が提案されている。	・A, B 以外
その他	受託候補者の利点	・提案内容に受託候補者特有の利点があり、業務を遂行するうえで、十分に反映できる。	・提案内容に受託候補者特有の利点がある。	・A, B 以外
	見積金額	$\left\{ \frac{\text{（受託希望中の最低見積金額）}}{\text{（各受託希望者の見積金額）}} \right\} \times 10 \text{ 点} ※$ ※ただし、小数点以下は切り捨てる。		

選定評価表

評価項目		評価点			評価点を記入
		A	B	C	
実施体制	うちエコ診断士登録者数	9	5	1	
	本業務への専任スタッフの確保, 相談窓口の体制	8	5	2	
	指揮系統の明確さ, 円滑な業務運営	9	5	1	
	市内の活動実績, 本市特性の理解	7	4	1	
業務実績	直近3年間の家庭の省エネに係る診断の実績件数	9	5	1	
	学区等の市民と連絡・調整を行った業務の実績	8	5	2	
人材育成	環境・エネルギー関連の情報収集能力	8	5	2	
	うちエコ診断士への情報伝達・研修体制	8	5	2	
資料作成能力	提案された企画提案書の内容	8	5	2	
	家庭の省エネ診断受診者に配る資料や募集のチラシ	8	5	2	
5 その他	受託候補者の利点	8	5	2	
	見積金額	$\left\{ \frac{\text{（受託希望中の最低見積金額）}}{\text{（各受託希望者の見積金額）}} \right\} \times 10 \text{点} \ast$ ※小数点以下は切り捨てる。			
合計（100点満点）					